専修大学附属高等学校 季刊だより

# Buddy!

★バディ!

専大附属ニュース
No.70
平成26年7月19日
専修大学附属高等学校
広 報 部
東京都杉並区和泉 4-4-1
TEL.03-3322-7171
FAX.03-3322-9043
http://www.senshu-u-h.ed.jp/

特別企画

## 石巻訪問

石巻にて専大附属の生徒が課外活動を実施!

連載シリーズ記事

### 年間行事 イベントレポート

●入学式　●球技大会（恵杯）
●専大附属百人一首

### シリーズ連載 ～3時間目～ 「Teacher 野田の 学べる数学講座」

# クラブ活動 特集

全クラブ紹介／関東大会出場クラブ特集（男子ソフトテニス部＆陸上競技部＆ハンドボール部＆ゴルフ部）

# 年間行事 イベントレポート

## 緊張の入学式 4月7日(月)

今年度は新入生４１０名を迎えました。
最初は緊張した時間が続いていたようですが、
あっという間に笑顔で過ごせるようになりました。
これからの３年間を大いに楽しんで下さいね。

## 専大附属百人一首

『専大附属百人一首』は、平成5年に始まり、今年度で22回目を迎えます。
全学年の古典の授業で取り組み、国語科の教員で選定を行います。
高校生の瑞々しく豊かな感受性によって創られた短歌はどれも
秀作で、選歌の際はいつも頭を悩ませます。

【平成25年度（第21号）優秀者】

最優秀賞 3年 Mくん　　優秀賞 3年 Sくん

優勝目指して、ガンバリま～す！

## 球技大会（恵杯） 4月30日(水)

新学年最初の行事は専修大学で行う球技大会！
あいにくの悪天候となってしまいましたが
どの競技も活気に満ちた試合を繰り広げていました。

**球技大会の順位**

| | |
|---|---|
| 総合優勝 | 3－J |
| 総合2位 | 3－A、3－E |
| 総合4位 | 3－D、3－I |

Buddy! Teachers 4

今回は運動部顧問の先生4人にアンケートを実施！
女子バレーボール部顧問の八景義行先生、
男子バスケットボール部顧問の服部康弘先生、
女子バスケットボール部顧問の田中健二朗先生、
男子バレーボール部顧問の服部竜也先生に
日々トレーニングに励んだ学生時代のクラブ活動、
そして顧問としてのクラブ活動で感じた思いを教えていただきました。

## Question

Q.1 高校生時代のクラブ活動の思い出はどのようなことですか。
Q.2 運動部の顧問としての「喜び」や「やりがい」はどのようなことですか。
Q.3 クラブ活動を行う上で大切にされていることはなんですか。
Q.4 クラブ活動を通して生徒に学んでほしいことはどのようなことですか。
Q.5 生徒に対してメッセージをお願いします。

### 八景義行 先生（地理歴史科）

①先生と一緒にプレーしたこと。器具を使って適切に筋トレをすれば、必ずパフォーマンスレヴェルがアップすることが実体験できたこと。

②中学校での経験の有無にかかわらず、選手の向上心がありさえすれば、基礎的な練習の継続により、ある一定の競技水準に必ず達することが出来ると信じられること。

③「求めよ、そうすれば、与えられるであろう。捜せ、そうすれば、見いだすであろう。門をたたけ、そうすれば、あけてもらえるであろう。」

④学習活動と部活動の一体性を実感して欲しい。取り組みの本気度は、「まあまあ」で済ますことをゆるさない。必然的に、結果が出るまで何度でもやり直すことにつながる。

⑤「一芸は道に通ずる」というように、自分が関わっているクラブの活動を徹底して追求することから、自分を取り巻く全環境の重要性も理解できるようになると思います。

### 服部康弘 先生（保健体育科）

①クラブ活動では、毎日仲間と技術の上達方法やチーム力の向上方法を共に考え、協力し合いながら目標に向けて毎日努力していました。

②生徒たちが目標に向けて、一丸となり努力しているすがたを感じることができること。生徒自身がなりたい自分に近づくことをサポートできること。

③生徒自身の向上心を大切にしたい。誰もがうまくなりたい、チームが強くなりたいと願っているが、結果ではなく、経過を重視していきたい。

④部活動ができることは、多くの人の理解と協力がなければ成立しないものである。毎日できることを感謝できる気持ちを持ってほしい。

⑤好きなスポーツを楽しむには、いわれたことをやるだけではなく、自らの意志で意欲的に取り組むことが、楽しみながら上達する近道です。

### 田中健二朗 先生（保健体育科）

①目標に向かい、日々の練習を楽しんで取り組めたことです。仲間と支え合いながら3年間バスケットボールに没頭できた事は良い思い出です。

②試合に勝ったときはもちろんですが、今まで出来なかった事が出来るようになることに喜びを感じます。日々の練習を真剣に取り組んでいることがよくわかるからです。

③それぞれの個性を発揮し、お互いを刺激できる事です。また、学年など関係なく、一緒に練習に励んでくれる仲間が居てくれる事に感謝の気持ちを忘れずにいて欲しいです。

④『思いやり』「どうしたら周囲（チーム）が成功できるか」考えること。そのためには自分の役割を見つけ、周りの人のことを思いやる力を身につけて欲しいです。

⑤『何事もやればできる』簡単なようでとても難しいことだと思います。続けることの難しさにチャレンジし、今よりも高いステージで活躍してください。

### 服部竜也 先生（情報科）

①練習やトレーニングをやればやるだけ上達することが嬉しくて、練習後や帰宅後にもトレーニングをして、試合で活躍することばかり考えていたことです。

②日々の練習を通して、生徒たちの様々な面の成長を一番近くで実感できること。また、厳しい試合に勝利して歓喜の涙や喜ぶ姿を見た時です。

③スポーツの技術だけを教えるのではなく、集団生活を送るうえで大切なことや、社会性を身につけてもらえるように指導しています。

④強い意志と努力次第で自分自身が想像以上に肉体的にも精神的にも成長できること。また、多くの仲間や人々に支えられて生活をしていることです。

⑤「努力は必ず報われる。もし報われない努力があるのならば、それはまだ努力と呼べない」私の好きな言葉です。自分を過小評価せず、日々努力して大きく成長してください。

# MESSAGE

堀江宣隆
教頭先生

## 最近の学校の様子

球技大会（恵杯）・前期生徒総会・芸術鑑賞教室等の一学期の学校行事や先輩を迎えての教育実習も終え、今年も専大附属丸は無事出港しました。
「自主・自省・自立」を旗印に、各生徒がそれぞれの勉強・部活動等をスタートさせました。
一年生も高校生としての生活のリズムが確立しつつあるように思えます。
校内外で明るく挨拶を交わす声も聞こえますが、今後も学校周辺の地域社会を意識しながら、様々な活動を展開出来ればと思っています。

# クラブ活動紹介

## 運動部

### 野球部
■活動日／月・火・水・金・土・日
■実　績／西東京大会ベスト8

### ラグビー部
■活動日／月・火・水・金・土・日
■実　績／●全国大会東京都予選第2地区ベスト8
●新人大会3回戦進出
●全国7人制大会東京都予選第3位

### サッカー部
■活動日／月・火・木・金・土・日
■実　績／●新人東京都第5地区予選3回戦進出
●インターハイ予選東京都大会出場

### 男子バレーボール部
■活動日／月・火・水・木・土・日
■実　績／●関東私立選手権ベスト16
●私学大会ベスト16

### 女子バスケットボール部
■活動日／月・火・木・金・土・日
■実　績／●全国大会予選4回戦進出
●新人戦ベスト32

### 男子バスケットボール部
■活動日／月・水・木・金・土・日
■実　績／●関東大会予選都ベスト32
●全国大会予選都ベスト32
●新人戦本大会ベスト32

### 女子ソフトテニス部
■活動日／月・水・木・金・土・日
■実　績／●東京都新人戦ベスト32
●関東大会予選都ベスト16

### 剣道部
■活動日／月・火・水・木・土
■実　績／●インターハイ予選男子団体都ベスト32
●春季剣道大会女子ベスト32

### 空手道部
■活動日／月・火・金・土
■実　績／昇級・昇段審査会において部員6名が初段取得

### 卓球部
■活動日／月・火・水・金・土
■実　績／●関東大会予選都ベスト16
●地区別大会（西地区）3位

### 女子バレーボール部
■活動日／月・火・水・金・土・日
■実　績／●春季Ⅰ部大会兼関東大会予選、2回戦進出
●新人戦Ⅰ部大会出場

## 文化部

### 生徒会執行部
■活動日／月・火・水・木・金
生徒活動の全般に携わり、支援しています。

### チアリーディング部
■活動日／月・火・木・金 ※本番前は日曜日も活動
■実　績／●JapanCup2013チアリーディング日本選手権大会Division1準決勝出場
●第23回　全日本高等学校選手権大会Division1.Division2出場

### ダンス部
■活動日／月・火・水・金・土 ※本番前は日曜日も活動
■実　績／●a-vex Dance Club Championship 決勝大会出場
●日本工学院高校生ダンスコンテスト '14春決勝大会出場

### 柔道部
■活動日／月・火・木・金・土・日
■実　績／●関東大会東京都予選男子団体第9位
●関東大会東京都予選女子団体第9位

### 華道部
■活動日／火・金
毎週、楽しく和やかに華道のお稽古をしています。

### 放送部
■活動日／木 ※大会前は毎日活動
■実　績／●NHK放送コンテスト東京都大会テレビドラマ部門第3位
●NHK放送コンテスト全国大会テレビドキュメント部門出場

### 美術部
■活動日／月・水・金 ※文化祭や展覧会の前は土曜日も活動
■実　績／●全日本学生美術展佳作
●第41回東京私立中学高等学校生徒写真美術展出品

### 吹奏楽部
■活動日／月・火・水・木・金・土
■実　績／●東京都高等学校吹奏楽コンクールBⅡ組銀賞
●東京都高等学校アンサンブルコンテスト
●金管八重奏銀賞、打楽器六重奏銀賞

### 図書文芸部
■活動日／水 ※文化祭前は毎日活動
コンクールへ積極的に応募をし、実力を試す機会も設けています。

### 料理部
■活動日／火・土 ※料理検定学習会を木曜日に不定期で実施
自分達で企画した実習や勉強会を通して、楽しく活動しています。

### 新聞部
「新聞」という枠にとらわれず、メディア学習を通じて、プレゼンテーション、コミュニケーション能力を磨きませんか？

### 演劇部
■活動日／月・水・木
■実　績／東京都高等学校文化祭演劇部門地区大会奨励賞受賞

## 同好会・研究会

### 歴史社会研究会
■活動日／水・木 ※文化祭・イベントの前は毎日活動
"歴史"にとらわれることなく、広く"社会"という視点で、楽しく助け合い（ゆいまある）ながら活動しています。

### ワンダーフォーゲル同好会
■活動日／火・水・木・（日）
本クラブは部員の希望と冒険心に応じて幅広く活動できます。

### 合唱部
■活動日／月・水・木
■実　績／NHK全国学校音楽コンクール奨励賞

### GCC（グローバル コミュニケーション クラブ）
■活動日／水・木
「外国の文化に触れる」というコンセプトのもと日々活動しています。

次は、目指せ
全国大会
出場!

今号では、関東大会に出場を果たした
男子ソフトテニス部、陸上競技部、ハンドボール部、
ゴルフ部を特集します!

# 祝 関東大会出場!!

## クラブ活動特集

約30のクラブ活動に全校生徒の４分の３以上の生徒が参加をしています。
本校におけるクラブ活動は、教育活動においても
大きな比重を占めていることは言うまでもありません。
各部・同好会がそれぞれ目標に向かい活発に活動をしていますが、その中で
今年は春の大会で男子ソフトテニス・陸上競技・ハンドボール・ゴルフの
各部が関東大会出場を果たしています。
勉強と部活動との両立を図り、時間を有効に使いながら、
大いに活動に励んでもらいたいと思います。

(写真右から)
男女ソフトテニス部顧問
渡邊　宏史先生
ハンドボール部顧問
長谷川　素道先生
陸上競技部顧問
田口　佳奈先生
ゴルフ部顧問
上山　和宏先生

Kくん
(3-A・新宿区立西新宿中)

### ハンドボール部
〔活動日〕
月・水・木・金・土

K／私は自分達の根底にある「考え方」が関東大会に出場する事が出来た一番の要因だと考えています。それは、日々の学校生活の中の勉強面や生活面をきちんとする事がクラブ活動を行う上での大前提だという事です。学校生活と部活を両立させる事が大切なのです。

また、「自分たちで考えるハンドボール」という事も大切にしています。厳しい練習環境の中で時間を有効に活用し、一つ一つの練習を最大限に集中して取り組んでいます。

部員のほとんどが初心者ではありますが、初心者だからこそ上手になろうという姿勢で練習しており、そのような心がけが関東へと導いてくれたのだと思います。

H(写真左)・S(写真右)／S、Hは2013年の夏、ペアになりました。当初はぎこちない面もありましたが、戦術面やお互いのプレーについて話し合いを重ね、どんどん改善してゆきました。関東大会や全日本私学選抜大会に出場できたのは、専大附属でソフトテニスについて深く考える習慣を身に付けたからです。明るく元気の良い仲間と「練習では自分に、試合では相手に勝つ」テニスを経験できたことは、とても大きな財産になりました。

右Hくん
(3-E・浦安市立堀江中)
右Sくん
(3-I・川崎市立宮崎中)

### 男子ソフトテニス部
〔活動日〕
月・火・金・土・日

右Bくん
(2-D・荒川区立第一中)
左Mくん
(1-I・川崎市立南菅中)

B(写真右)／今回、私が関東大会へ行くことができたのは、顧問の先生や先輩方、何より家族のお陰です。毎週父親が練習に付き合ってくれてラウンドにも連れて行ってくれました。私一人の力では関東大会へ出場はできませんでした。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

M(写真右)／ゴルフ部のよいところは、先輩と後輩の仲がとてもよいところです。予選に出るときに「がんばれよ！」と声を掛けてくれました。その声を励みに、全力でプレーすることができました。我が事のように応援してくれた先輩や仲間に感謝しています。

### ゴルフ部
〔活動日〕
月・火・木・金

K／5月に行われた都大会で6位に入賞することができ、関東大会への出場が決まりました。自分自身が関東大会に出場できるとは考えていませんでした。

「BEST」を出すことに集中していたのが良かったようで、今までの記録を上回る結果となりました。決勝では陸上部の仲間達の応援のおかげで緊張を感じずに投げることができ、今回の結果に繋がったと思っています。

これからも部員一同協力することを忘れず、日々努力を重ねていきますので応援よろしくお願いします!

Kくん
(2-D・世田谷区立世田谷中)

### 陸上競技部
〔活動日〕
月・火・水・金・土

# Teacher 野田の 学べる数学講座

Teacher○○の特別講義 ～3時間目～

## 3時間目 1：√2 白銀比

プロフィール
野田 健太郎 教諭
（数学科）

「世界は数字でできている」とよく言われますが、みなさんの生活の中には様々なところに数字が隠れています。３時間目は身の周りにある数学の話です。

みなさんが使っているノートやプリント等の用紙の辺の比を知っていますか。世界で使われている用紙の辺の比は「紙を半分に折ってできる長方形が、元の長方形と相似になる」ように定められています。では、このことから用紙の辺の比を導き出してみましょう。

**用紙の辺の比は、**

$$1 : x = \frac{x}{2} : 1$$

$$\frac{x^2}{2} = 1$$

$$x^2 = 2$$

**$x$は長さなので**

$$x = \sqrt{2}$$

プリントの辺の比は1:√2だということがわかりました。この1:√2という比は「白銀比」と呼ばれています。世界中で最も美しい比とされている「黄金比」という比がありますが、日本では古くからこの白銀比が好まれ、法隆寺やスカイツリーなどの建造物から、かわいいキャラクターに至るまで、いろいろなところで使われてきました。大昔から人々は数字の中に美しさを見いだしていたのですね。みなさんも数字に隠された美しさを探してみてはいかがでしょうか。

次号、４時間目に続きます！

# 専大附属掲示板

## 寄付者芳名

平成二十五年六月から平成二十六年五月末までに、ご入金が確認された方々

本校では、あらゆる面で教育指導や学習の場にふさわしい教育環境の整備を進めるため、「教育振興協力資金」の募金活動を実施しております。

平成二十五年六月から平成二十六年五月末日までに、九十三件、千四百二万三百五十円の浄財が寄せられました。多額のご賛同を頂き深く感謝申し上げます。

なお、「教育振興協力資金」についてのお申し込み、お問い合わせは本校事務局（電話〇三ー三三二二ー七一七一）までお願いいたします。

### 法人・団体

株式会社 専大センチュリー 様
専修大学附属高等学校後援会 様
専修大学附属高等学校卒業対策委員会 様

### 個人

谷田部貴照 様
田代 修 様
上地 勇 様
西谷 征剛 様
佐藤 正和 様
椋田 泰彰 様
榎本 伊次 様
橋本 清美 様
中井栄一郎 様
佐藤 憲和 様
奥山 学 様
井田 博通 様
鉾木 哲呂 様
中島 徹 様
大隣 峰子 様
北村 博昭 様
木村 武史 様
内藤 学 様
フィリッピーニ マッシモ 様
高橋 雄一 様
楢田 光延 様
山﨑 毅 様
中川 厚志 様
南藤 忠久 様
野島 弘明 様
中條 議雄 様
青柳 紀子 様
栗田 賢一 様
矢ヶ崎 顕 様
谷口 克也 様
石川 敬 様
下釜 務 様
関田 和宏 様
高木 徹也 様
奥田 哲呂 様
本澤 重人 様
香崎 太 様
田口 裕治 様
松村 恵一 様
升本 和久 様
戸塚 孝子 様
秀樹 様
毛塚 和史 様
大塚 文子 様
櫻井 美枝 様
清水美千代 様
高橋 寿宗 様
紅谷 昌志 様
生澤 良太 様
種本 稔 様
佐藤 英昭 様
奥山 裕三 様
佐藤 健 様
初鹿 充郎 様
問川 良元 様
藤本 順介 様
金子 敦子 様
小林 陽子 様
朝妻 盛治 様
唐澤 晋自 様
前田 栄一 様
蔡 協展 様
佐尾板 貴 様
元昭 様
山本 恭司 様
岩下 宏二 様
幸田 清超 様
藤田 尚孝 様
柳田 照美 様
橋本 晴央 様
間壁 修一 様
門井登喜男 様
延 一臣 様
塩家 泰明 様
細谷 秀之 様
武田 康壮 様
籏野 勤 様
大場 正久 様
小林 寛明 様
北岡 勲 様
柿澤 正明 様
小関かおり 様
高橋 洋一 様
西岡 和美 様
熊田 信也 様
斉藤 裕行 様
小林 裕二 様
田中 實 様
中山 祐子 様
能城 迪裕 様
田中 博幸 様

## 訃報

去る平成二十六年五月十四日（水）、本校英語科の滝澤武先生が急逝なさいました。

謹んで皆様にご報告するとともに、滝澤先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

特別企画

# 石巻訪問

ISHIMAKI 訪問メンバー　前列左からHさん、Wさん、Mさん、Mさん、Sさん
後列左からWくん、Kくん、Kくん、Aくん

## 被災地研修について

私が被災地研修で最も心に残ったことは、大川小学校の跡地で宮城県石巻西高等学校の齋藤校長先生の話を聞いたことです。瓦礫が残っているというのは何も無いよりも悲惨であり、当時の状況が容易に想像できます。あの位置は追波湾という湾から５ｋｍほどの場所であり、流れてくる風は海水の潮臭い匂いだったというのが印象的です。また、地面には筆記用具や上履きなどが落ちており、大川小学校の惨劇を身近に感じました。この体験を糧とし、防災活動に励んでいきたいです。

（生徒会執行部：Ｗくん）

## 石巻訪問記

仙台駅周辺は３年前に東日本大震災があったことを思わせない町並みでした。しかし海辺に近づくにつれて更地が多くなり、あちらこちらに家財道具が落ちていました。私たちが１日目に訪れた東松島市の仮設住宅ではまだ多くの方が避難所生活を余儀なくされていました。壁や天井は真っ白で何もなく、物寂しかったです。大広間を借りて避難所生活を体験しましたが朝と夜は寒く、床がとても硬かったためかすぐに目が覚めてしまいました。二日目は石巻西高校、甲北高校と交流し、高校生にできることを再確認しました。三日目は“青い鯉のぼり”の発起人である伊藤健人さんと対談することができました。健人さんとは年が近く、震災の体験談も私達に近い視点で語っていただけました。これからも亡くなられたこども達のために青い鯉のぼりをあげ続けてほしいと思いました。三日間を通して震災遺児への奨学金“みちのく未来基金”の大切さを自分たちの目を通して再確認することができました。これからも支援を続けつつ、また、石巻に行きたいです。

（生徒会執行部　Ｍさん）

### ３日間のスケジュール

**１日目：●東松島地区仮設住宅町内会長　講話**
**●避難所疑似体験**

**２日目：●大川小学校訪問**
**●石巻西高校、神戸の甲北高校の生徒達との交流会**

**３日目：●青い鯉のぼりプロジェクトの主催者講話**

## 訪問先の石巻にて

津波の被害に遭った大川小学校

津波でねじれた橋

東松島地区仮設住宅町内会長の小野竹一さんの講話

青い鯉のぼりプロジェクトの主催者、伊藤健人さんとの交流会

## 石巻訪問を終えて［吉田 正先生］

生徒会執行部の生徒達の強い気持ちが伝わり、みちのく未来基金の方々のご協力により、今回の被災地石巻訪問が実現しました。東松島地区仮設住宅町内会長の小野竹一さんの講話に始まり、避難所の疑似体験、石巻西高校の齋藤幸男校長先生の案内による大川小学校訪問、石巻西高校と同時に訪れた神戸の甲北高校の生徒達との交流会、青い鯉のぼりプロジェクトの主催者伊藤健人さんの講話という内容の濃い三日間でした。

多くの人が家族や大切な人を失い、孤独や恐怖を感じる中、関わり、つながることで同じ境遇や悲しみの友と出会い、自分一人ではないと勇気づけられている。その方たちが今度は、人の幸せのために行動したいと発信し、周りに連鎖し始めている。今回の石巻訪問では、関わり、つながり、助け合える地域力の強さと大切さを感じるとともに、生・き・る・こ・との意義を改めて考えさせられました。この石巻での貴重な体験を通して、生徒会執行部も多くのことを感じ、考え、着実に成長しています。この研修で得たことを活かし、ここ杉並の和泉の地で、我が専大附属生がどう関わって地域力を育み、助け合っていくのか、生徒達とともに考えていきたいと思います。

# 国際交流プログラム in Summer

Develop your English
Widen your view
and
Your dreams will
come true

## 短期／5日間!!

韓国の文化を体験してきます！

### 韓国

■研修期間：平成26年8月19日(火)
～8月23日(土)
■参加人数：11名

プログラムのオススメポイント
- ●韓流ブームにのろう!
- ●韓国語が話せなくてもOK!
- ●姉妹校生徒との交流プログラムが満載!!

KOREA

2.5時間

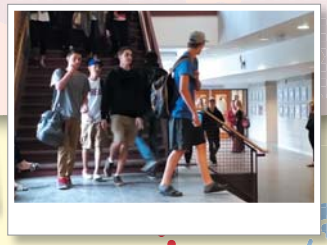
## 中期／4ヶ月!!

現地の高校生になって、英語力を磨きます！

### カナダ

■研修期間：平成26年8月3日(日)
～11月23日(日)
■参加人数：7名

プログラムのオススメポイント
- ●4ヶ月間カナダで現地生活を満喫!
- ●1ヶ月の英語集中講座で基礎力アップ!
- ●3ヶ月間、現地の高校生になりきる!
- ●英語力UPと生活体験のイイとこどり!



CANADA

12時間

9時間

AUSTRALIA

## 短期／2週間!!

英語力に不安があるけど、留学にチャレンジしたい！

### オーストラリア

■研修期間：平成26年7月21日(月)～8月3日(日)
■参加人数：33名

プログラムのオススメポイント
- ●選抜がないので英語力に自信がなくてもOK!
- ●「海外の文化に触れてみたい!!」という人へのfirst step!
- ●ここから海外へ羽ばたこう！

## 今後の国際交流プログラム

| | |
|---|---|
| 11月 | シーリンスグローブ・エリア高校生徒ホームステイ受け入れプログラム |
| 12月 | 檀国大学附属高校生徒との交流プログラム<br>韓国の姉妹校生徒と交流しよう！ |
| 1~2月 | ニュージーランド語学研修<br>専修大学との提携プログラム！ |
| 3月 | アメリカ短期交換留学<br>姉妹校の生徒と現地の生活を体験！ |

詳細は次号で！

### 編集後記

リニューアルしたBuddy! はみなさまのご協力のおかげで２年目を迎えることができました。これからも校内・校外問わずに楽しめる内容になるよう、編集担当一同努力を続けて参ります。今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

■お問い合わせ先
専修大学附属高等学校
〒168-0063　東京都杉並区和泉4-4-1
TEL.03-3322-7171　FAX.03-3322-9043
URL. http://www.senshu-u-h.ed.jp/
MAIL. nyuushi@senshu-u-h.ed.jp